

ネット脅威ブロッカー設定無効手順 (Ver. 1.10以降)

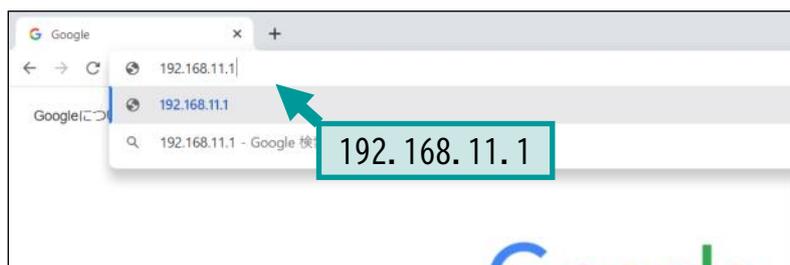
WSR-1500AX2SのファームウェアVer. 1.10以降で、新たに「ネット脅威ブロッカー」という機能が追加されました。不正アクセスを防いでくれる機能ですが、これにより以下の不具合が確認されております。

- ◆ 学内プリンターへ印刷データを送信できない
- ◆ 通信の種類によってはインターネットの速度が遅くなる

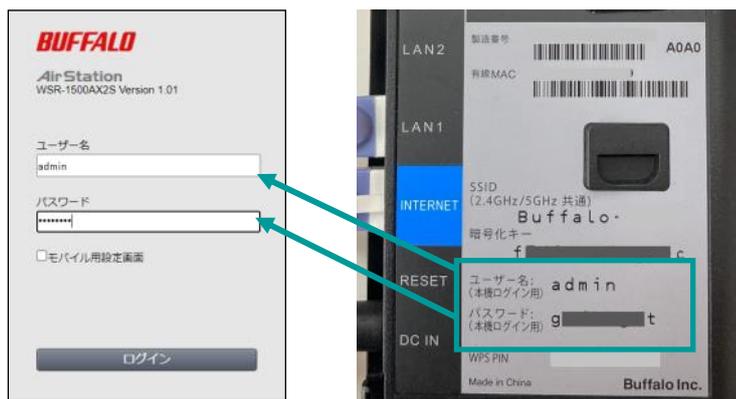
不具合が発生している方は、以下の手順でこの機能を無効にしてください。

Step1 ルーターの設定画面を開く

- ① パソコンをネットワーク（ルーター）に接続してください。（無線・有線どちらでも可）
- ② Chromeを起動し、アドレスバーに「192.168.11.1」と入力して「Enter」を押してください。

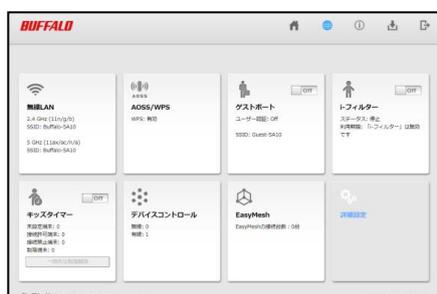


- ③ ログイン画面が表示されます。

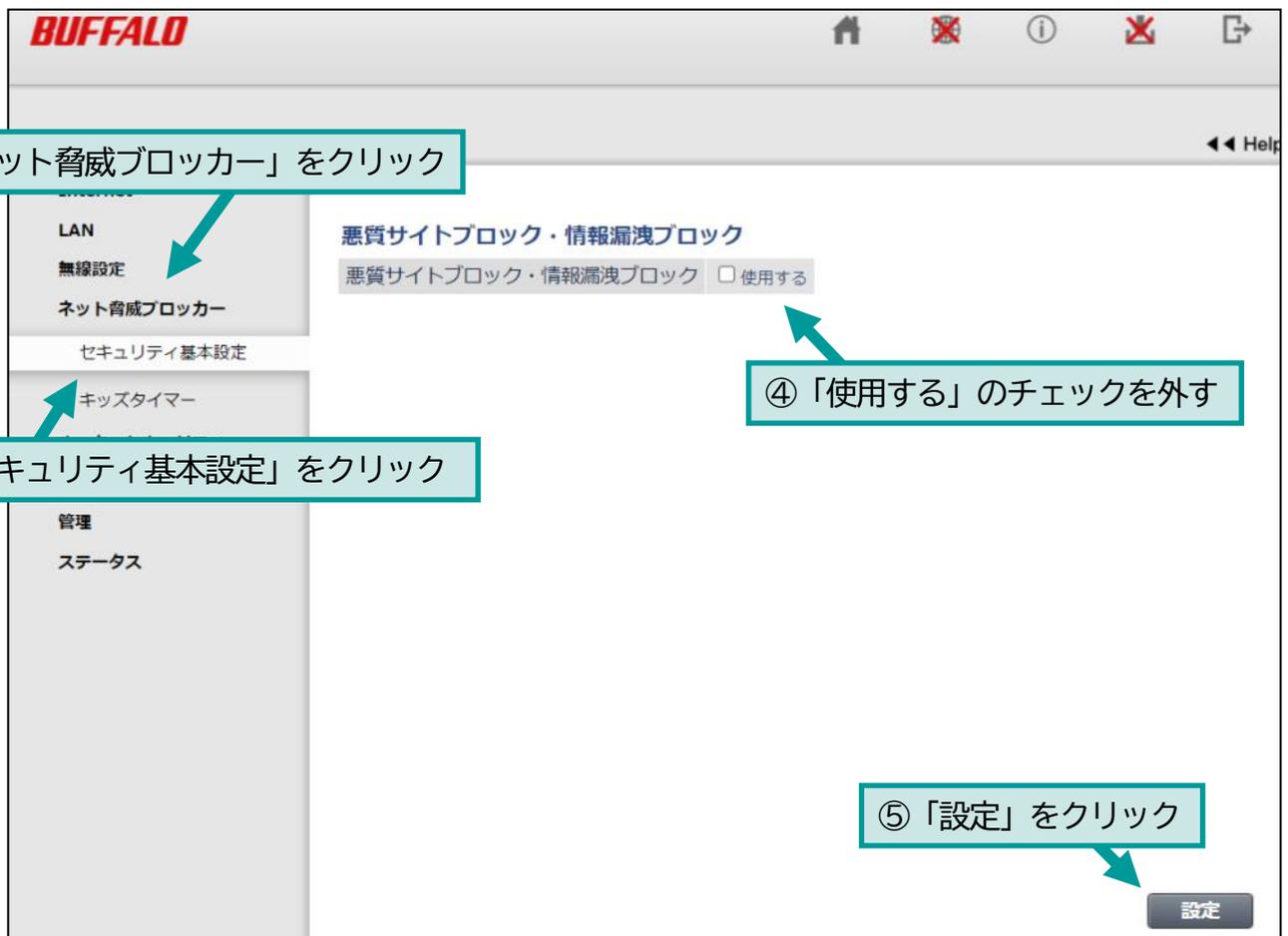
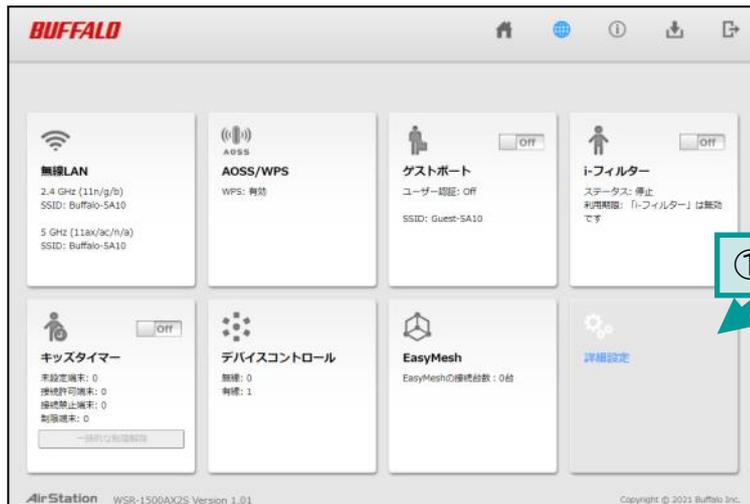


端末に記載されている「ユーザー名」「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックしてください。

- ④ 設定画面が表示されます。



Step2 ネット脅威ブロッカーの設定を無効にする



以上で設定完了です。